

学校 習志野市教育委員会 教育だより

入学おめでとう



<http://www.city.narashino.lg.jp/kosodate/kyouiku/gakkyodayori.html>

習志野市鷺沼 2-1-1 電話 047-451-1151 (代表)

平成 30 年 4 月 27 日発行 NO. 93

平成 30 年度スタート!



体育館外観

第二中学校入学式より

在校生 歓迎の歌

たくさんの祝電

4月9日(月)の習志野高校を皮切りに、10日(火)に中学校、11日(水)に小学校、そして12日(木)に幼稚園・こども園で入学(園)式が行われ、夢と希望に溢れたたくさんの新入生を迎えました。

上の写真は第二中学校の入学式の様子です。第二中学校は昨年度、体育館が落成し、新しい体育館での初めての入学式となりました。真新しい会場に入場してきたキラキラ輝く新入生、厳粛な中にも温かみを感じる式でした。

子ども達は気持ちも新たに、元気よく新生活の第一歩を踏み出しました。今年度も子ども達の健やかな成長を学校・保護者・地域・行政が一体となって支えていけるよう、努めてまいります。今号では今年度の新任校長・教頭そして新規採用職員の夢や抱負をお届けいたします。

第93号 目次

- ◆夢に溢れたスタート …… 1
- ◆教育長訓示・「学校の核」新任校長 …… 2
- ◆地域と学校を結ぶ新任教頭 …… 3
- ◆新規採用教員 夢と希望・ …… 4, 5
習志野高校部活動の活躍 …… 6, 7
- ◆金井宇宙飛行士交信イベント …… 8

- 校長の後ろに道はできる…校長は道のないところを突き進まなければならない。そして、その後ろに道はできるものです。校長は、自分の経験、能力のすべてを使い、全身全霊を傾けてその職に取り組む必要があります。学校経営にマニュアルはなく、学校がすぐ良くなるような万能薬もありません。教職員、児童・生徒、保護者、地域と共によりよい学校づくりに邁進していただきたいものです。
- 忙中閑…「ものを頼むには、忙しい人に頼め」とよく言います。忙しい人ほど、時間を有効に使い、仕事も効率的に進めているものです。
- 忙中研…教育公務員として給料をもらっているのであれば、研究・研修を行うことは当たり前のことです。忙しい時も研究・研修に取り組んでほしいものです。
- 腹中書…人から教わったこと、自分が大切にしていることや信念が書物のように自分の腹の中にあるにあってほしいものです。
- 背中真…「背中で語る」と言うように、その人の「真」は背中にあるものです。
- 忙中書…忙しい時こそ本を読む。そういう時こそ、そこに書かれたことが自分の中に入ってきて自分のものとなります。
- 眼中心…「目は口ほどにものを言う」と言います。目の中にその人の心が表れます。
- 「良い先生」は「宝物」…現在、教育現場には問題が山積しています。「待ったなし」の状態です。日々の教育実践が大切になりますので、自信をもって取り組んでほしいものです。そして、子どもが卒業するときに、「恩師」と呼ばれるような教育を実践してほしいものです。子どもにとって「良い先生」に出会うことは、その子にとっての「宝物」になります。このことは、教員として心に留めておかなければならないことだと思います。

「学校の核」 幼・小・中・高等学校 新任校長

谷津小学校長 内山 晃男

「すべては子ども達のために」を合言葉に、子ども達が元気で明るく笑顔で過ごせる学校を作って参ります。そのために、全教職員が一丸となって、安全・安心の学校環境を整え、子ども達との良好な関係を築くとともに、1時間1時間の授業を大切に、子ども達一人一人が自分の夢をもてるように頑張っておりま



大久保東小学校長 上原 宏

二十数年ぶりに大久保東小学校に再び着任し、1年生76名を迎え、児童数491名で平成30年度をスタートしました。本校の合言葉は、「友だちいっぱい・花いっぱい・あいさついっぱい・うたいいっぱい」です。学校が、子ども達にとって豊かで温かい学び場になるように、地域に愛され、信頼される学校づくりの実現に努めてまいります。



東習志野小学校長 鈴木 清彦

私が小学校の教員を志すきっかけであった恩師は「今、できることは何か」を常に考えて子どものために粉骨砕身してくださいました。その思いを私は忘れたことはありませんし、これからも大切に学校経営に臨みます。小さなことの地道な積み重ねは、子どもの成長と恩師への思慕に結び付くと確信しています。



袖ヶ浦東小学校長 足立 俊子

袖ヶ浦東小学校には、子ども達と教職員の合言葉があります。「元気なあいさつ」「ひびく歌声」「『はい』という返事」の3つで、みんなでがんばっています。今年度は創立50周年の記念すべき年でもあります。御家庭、地域の方々と手を携え、「全ては子ども達のために」という願いのもと、よりよい教育活動を目指して、精進してまいります。



秋津小学校長・秋津幼稚園長 鈴木 俊哉

秋津小学校には3つの「あ」があります。「あきつ」「あいさつ」「ありがとう」この言葉をもとに、笑顔で元気な子ども達を育てます。

秋津幼稚園では「げんきいっぱい」「やさしさいっぱい」「チャレンジいっぱい」を目標に「小さな園の大きな家族」として子ども達を育てます。小学校・幼稚園、共に福祉活動に取り組みます。



谷津南小学校長 宮崎 晶子

谷津南小の合言葉は「みんな、なかよく、みらいにむかって」(み・な・み)です。私たちは今後どんな時代になろうとも、子ども達が生き抜いていく力、夢や希望をかなえていく力を育てる必要があります。子ども達が素晴らしい人生を歩むことができるよう、谷津南小一丸となって全力で教育活動に取り組みます。



第二中学校長 高橋 孝志

愛校心の醸成を軸として、いじめや不登校の解消を目指すとともに、生徒一人一人が輝く学校を教職員の総力を結集して創り出していきたいと考えております。また、保護者や地域の皆様との情報共有を密にし、皆様に応援していただける、気兼ねなく来校していただける学校づくりをしていきます。



第四中学校長 鳥飼 一哉

新任校長として初めて第四中学校に着任しました。とても若い先生方が我武者羅に頑張っている姿に頼もしさを感じ、始業式で2・3年生と初対面し、生徒の澄んだ目、目に見えないパワーを肌で感じ、すぐに四中が大好きになりました。入学式を終え、生徒733名、教職員61名みんな元気な四中を築いてまいります。



第五中学校長 宇佐美 泰孝

第五中学校は「自ら学び、心豊かで、たくましい生徒指導の育成」を学校教育目標に掲げています。これからの急激な社会の変化に立ち向かい、自らの人生を切り開くための基礎となる確かな学力と豊かな心、人間力を養うことが学校の使命であると考えます。そして、生徒、教職員がともに笑顔で充実した第五中学校であるよう努めてまいります。



第六中学校長 橋爪 弘一

中学校には、学習が得意な生徒・苦手な生徒、運動が得意な生徒・苦手な生徒など様々な生徒がいます。すべての生徒が自己有用感をもち、学習や諸行事、部活動などに積極的に取り組むことができる、そんな活力ある生き生きとした笑顔あふれる学校にしたいと思っています。



習志野高等学校長 小西 薫

習志野高等学校に着任して一番感じていることは、生徒が何事にも一所懸命であるということです。もっと学習や部活動で頑張りたいという生徒の意気込を強く感じます。私は、こうした生徒の「夢」を叶えてさせてあげたいと思っています。「志をもち、失敗を恐れずに何事にもチャレンジする」姿勢を大切に、「文武両道」の伝統に更に磨きを掛け、名門、習志野高等学校の名を全国に響き渡らせたいと思います。



谷津幼稚園長 阿部 千春

保護者の方と園生活の様子、御家庭の様子を情報交換し、子ども達の気持ちに寄り添っていきたく思います。また、♪LET'S ENJOY MUSIC!を合言葉に、研究に取り組んでいきます。職員一人一人が、やりがいをもって指導していけるよう、共に考え、共に喜びが味わえるようにしたいと思います。



地域と学校を結ぶ 小・中・高等学校 新任教頭

大久保小学校教頭 阿部 真一

満開の桜と活気に溢れる先生方、そして素敵な笑顔の子ども達に温かく迎えていただきました。伝統ある大久保小学校に着任し、身の引き締まる思いです。また、名前ではなく、「教頭先生!」と呼ばれるたびに、立場の重さや責任を感じています。職員とともに汗をかき、子どもや保護者・職員の声に真摯に耳を傾け、子ども達が安全で楽しい学校生活が送れるよう頑張っていきます。



屋敷小学校教頭 加藤 努

本校の合言葉は「輝く」です。校歌の中にも繰り返し表れ、グラウンドに面した東校舎にも大きく掲げられ、私たちを励ましてくれています。私は屋敷小学校が地域・保護者の皆様からの信頼をますます厚くし、教職員・子ども達の目が、姿が、何よりも笑顔がますます「輝く」ように自分の仕事に励みます。



第七中学校教頭 早部 光彦

4月1日第七中学校に二度目の着任をしました。一度目は、平成7年~14年までお世話になりましたが、今振り返ると教員として、また、一人の人間としても成長させてもらった7年間でした。4月5日(木)の着任式では、七中生の校歌合唱を聴きながら、「日に新た」を1番だけ(風光る・・・)自信をもって歌わせていただきました。新たな気持ちで鳳のごとく、七中生の活躍、七中の発展に貢献していきたいと思います。



習志野高等学校教頭 張能 正昭

習志野高校は、部活動に学習に一生懸命取り組んでいる生徒達と、先生方、そして、温かく見守っている保護者と地域の方々に支えられている学校であると強く感じました。このような、歴史と伝統のある習志野高校の発展に少しでも力になれるよう取り組んでいきたいと思っています。

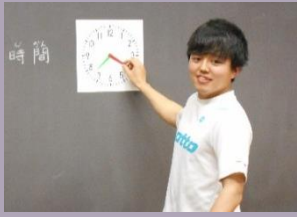


習志野高等学校教頭 荻原 洋

昨年度60周年を迎えた習志野高校に教頭として着任いたしました。習志野高校の「雑草の如く逞しく」をモットーに生徒、職員と一丸となって伝統を引き継ぎ、これからの発展に貢献できるよう取り組んでいきます。今年1年よろしくお祈りいたします。



新規採用教員 夢と希望！



明るく元気なクラスを目指し、子ども達が毎日楽しみに登校できるようにしたいです。

津田沼小 鈴木 洸太郎



子ども達が毎日笑顔で教室に飛び込んでくるようなクラスを、私自身が楽しみながら作っていきたいです。

津田沼小 兼俵 もえか



子ども達が毎日楽しく学校生活が送れるように、笑顔でいっぱいクラスを作りたいです。

津田沼小 五十嵐 寿代



「『自立と自律』ができる子」を育てていきたいです。子ども達への愛情を忘れない教師になります。

大久保小 志賀 麻彩



子ども達一人一人としっかり向き合っていきたいです。初心を忘れず、笑顔あふれるクラスを目指します。

大久保小 大橋 祐香



子ども達と様々なことに挑戦し、学び合えるクラスにします。また、分かりやすく楽しい授業を作りたいです。

大久保小 福山 礼士郎



クラスの子ども達一人一人と向かい合い、思いやりの気持ちを育てていきたいです。

大久保小 高山 巧



子ども達と一緒に、何事にも全力で物事に挑んでいける教員になれるよう頑張ります。

谷津小 高安 文香



子ども達が「明日も学校に来たい」と思えるような学級を作れるように日々頑張ります！

谷津小 岡本 愛美



初心を忘れず、子どもに寄り添い、子どもとともに成長していける教員を目指して精いっぱい頑張ります。

谷津小 浅川 奈緒子



子ども達と一緒に、笑って過ごせるよう一日一日を大切に精一杯頑張ります。

谷津小 石井 稔也



無限の可能性を秘めている子ども達の力を最大限引き出せるように、精一杯指導していきたいと思っています。

鷲沼小 坂下 和輝



子ども達が「また明日もここに来たいな」と感じられるようなクラスを作っていくことが今の目標です。

鷲沼小 佐藤 萌香



子ども達と毎日笑顔で学習したり、遊んだりしながら子ども達と共に成長していきたいです。

鷲沼小 千葉 武司



明るく楽しく、そしてお互いのことを認め合える学級づくりをしていきたいと考えています。

実籾小 志賀 佳奈子



私自身が自ら挑戦をしていく、その姿勢を見せながら、目の前の一人一人を励まし続けていく決意です。

大久保東小 栗原 賢一

新規採用教員 夢と希望！



子ども達の心に響くような授業や指導ができる教師を目指します。先輩方の技を、積極的に学びます。

東習志野小 馬場 美代子



子どもの成長のために努力をつみ重ねる教員になります。先輩を真似て、日々学んでいきたいです。

東習志野小 川尻 拓大



質実剛健、自らに足りないものを考え、常に子どもを第一に行動していきます。ここがスタートラインです。

東習志野小 田中 孝平



「子どもの成長を第一に考えて行動できる教師」を目指し、日々努力していきます。

東習志野小 牧野 翔太



「何事も子どもと行動を共にし、子どもが学校へ行くのが楽しい」と思える笑顔あふれる学級を目指します。

袖ヶ浦東小 八木橋 傑



誰もが恐れず新しいことにチャレンジできる、前向きな学級を作りたいです。よろしくお願ひします。

屋敷小 橋本 和也



日頃から子ども達が何かに挑戦する勇気をもてるような支援ができるように心がけていきたいです。

屋敷小 及川 紅美



子ども達が、楽しく主体的に学べる学級を目指します。笑顔と元気を忘れずに、毎日精進していきます。

屋敷小 小玉 健太郎



皆が安心できる、学級づくりを心掛けたいと思います。よろしくお願ひします。

屋敷小 足立 彼方



笑顔とあいさつがあふれる学級にしていきたいです。子どもと共に成長していく教師を目指します。

藤崎小 山崎 智央



子どもと共に成長することをモットーに、自然、歴史、笑顔あふれる習志野で精一杯頑張ります！

藤崎小 原田 今日子



子ども達の成長を見守りつつ、私自身も共に成長し、一人の教師として精一杯頑張っていきます。

藤崎小 斉藤 結華



子ども達に「学んで楽しい！」ということが伝わるように授業がしたいです。

実花小 沼澤 由



子どもと一緒に運動したり、勉強したりして、「学校は楽しい。」と思えるような場所になりたいと思います。

実花小 八坂 陸



小さな変化も見逃さない「みる力」を伸ばし、「学校は楽しい」と子ども達が思えるように日々努力します。

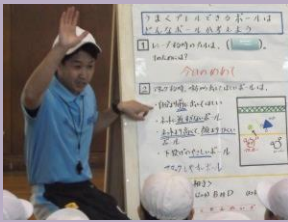
実花小 大塚 晟太郎



子ども達が学校が大好きだと思えるような学級を作ります。夢は、All Englishで英語の授業をすることです。

向山小 橋本 海

新規採用教員 夢と希望！



夢だった小学校の教師になれてとても嬉しいです。子どもの成長に寄り沿う教師でありたいです。

秋津小 鎌形 周



子どもの声に耳を傾け、子どもに寄り添える教員になりたいです。何事にも挑戦して笑顔で頑張ります。

香澄小 福地 愛英



学校が楽しいと思えるように授業をしたり、子ども達と遊んだりしていきたいと思います。

谷津南小 野島 悠暉



何より子ども達のために日々働き続けていくと共に、それぞれの児童に寄り添った教師になれるよう励みます。

谷津南小 上田 祥大



私は子ども達一人一人に寄り添い、それぞれの個性が生きる学級を目指して頑張っていきます。

谷津南小 植草 美礼



子どもと真摯に向きあい、個々が輝ける影響力のある教員を目指します。未来を託せる子どもを育てます。

第一中 茂木 裕史



教科指導と部活動指導の両方に力を入れ、文武両道な学校生活を送ってもらえるよう、頑張ります。

第二中 小川 慧一



教師になり教科指導や部活動指導などの様々な場面で全力を尽くしていきたいと思っています。

第二中 北脇 勇輔



私は子ども達に寄り添い、師弟同行に努める教師を目指したいです。また、常に挑戦する姿勢を大切にします。

第四中 栗原 啓



元気で明るい先生を目指し、時間割で理科を見て「やった！」と思える授業づくりをします。

第四中 曾根 千明



音楽が大好きになってもらえる授業を目指します。教材研究に力を入れていきたいです。

第四中 大久保 千里



笑顔と親切で丁寧な対応を心がけ、生徒や先生方、地域の方々から信頼される事務職員を目指します。

第四中 茂木 望美



いつも生徒達の近くに寄り添い、課題に直面した時は一緒に解決策を考えることのできる教師になりたいです。

第五中 頼成 佑紀子



私はこの一年を「吸収する」ことをメインに取り組み、将来は担任として楽しいクラスを築けるように頑張ります

第六中 坂本 真聖



生徒に寄り添い共感できる教員を目指します。全ての生徒が、毎日楽しく過ごせるよう、精一杯頑張ります。

第七中 中川 颯子



教師になって、担当教科の美術科を生徒に好きになってもらえるような授業を目指して頑張っていきたいです。

第七中 鈴木 竜平

新規採用教員 夢と希望！



生徒が笑顔で学校生活を送れるように、日々の授業や行事を大切に、努力し続ける教師でありたいです。

第七中 青木 里菜



子どもと過ごす日々を大切に、子ども達にとって毎日が楽しい生活になるようにしていきたいです。

津田沼幼稚園 澁谷 佳奈



子ども達や保護者に「先生と出会えてよかった」と思ってもらえるような教師になりたいです。

大久保東幼稚園
大平 佳世子

習志野高校 部活動の活躍(3月)

【柔道部】

全国高等学校柔道選手権大会出場
☆男子60kg級
永嶋 雅樹(2年)

【ボクシング部】

全国高等学校ボクシング選抜大会出場
☆フライ級(Aブロック)
茂木 優耀(1年)

【体操部】

全国高等学校体操競技選抜大会出場
☆男子個人総合
高橋静波(1年) 大久保龍聖(2年)
☆女子個人総合
河内 麗(2年)

【ソフトボール部】

全国選抜大会ソフトボール出場

【吹奏楽部】

全日本アンサンブルコンテスト
☆銀賞・クラリネット四重奏
矢吹 琴美(1年) 竹下 友唯(1年)
岡本 優衣(1年) 遊馬 綺華(1年)

【吹奏楽部】

千葉県吹奏楽個人コンクール県大会
☆金賞(審査員特別賞)・サクソス
成松 歩歌(2年)
☆金賞・クラリネット
齋藤 里奈(2年)
☆金賞・フルート
藤川 智帆(2年)

今年度の活躍も期待しています！！

宇宙との交信イベント開催！！

国際宇宙ステーション
にいる金井宇宙飛行士。
(よく見るとマイクが
無重力で浮いてます)

金井宇宙飛行士に代表質問をした児童・生徒の皆さん

平成30年4月6日(金)、国際宇宙ステーション(ISS)に滞在中の金井宣茂さんと交信するイベントが、母校の東邦大学付属東邦中・高校で開かれました。金井宇宙飛行士がスクリーンに映し出されると館内1200人からどよめきの声上がり、交信が始まると緊張感と期待感が高まりました。「宇宙船内でインフルエンザや風邪にはかからないのですか?」「宇宙は体のどんなところに影響を与えますか?」など、たくさんの質問に笑顔で真摯に受け答えをしてくださいました。最後に、「目の前にあることを一生懸命やることで、自分が何に向いているのかわかってきます。今、自分が好きなこと、興味のあることを精一杯頑張ってください。」と激励の言葉をいただきました。もしかしら、このイベントに参加した子の中から、未来の宇宙飛行士が生まれるかもしれませんね。



国際宇宙ステーション。何と1秒間に
7.66kmの速度で周回しています。



館内全員でエールを送る様子。大盛況でした！